



NEWS

仙台医療センター

2023
Vol.203

未来の看護師を目指して！
ふれあい看護体験



第19回 仙台医療センターがん市民医学講座

聴講者からの質問に演者が答える等、充実した内容となる

令和5年9月16日(土)に晴天の中、開催しました。3連休の初日という日程の関係にもかかわらず直接会場においでいただいた聴講者の皆様には感謝申し上げます。昨年からコロナ前同様にサンプラザホテルに会場を設けてオンラインを併用した聴講者の皆様との対面の講演会でした。近年は講演を録画して仙台医療センターYouTube公式チャンネルで配信しており、そちらの視聴者数は順調に伸びているようです。

今年は4講演で後の動画でのコンテンツも意識して今までより一步踏み込んだタイトルでの講演内容でした。経験に根付いた説得力のある話は非常に判りやすかったと思います。

- | | | |
|-----------------------------------|-------|--------|
| ①「緩和放射線治療 - 放射線でがんの辛い症状を治療します -」 | 放射線科 | 奈良崎覚太郎 |
| ②「肺悪性腫瘍の手術治療」 | 呼吸器外科 | 星 史彦 |
| ③「がん患者のリハビリテーション - 症状緩和目的のリハビリ -」 | 理学療法 | 佐伯 一成 |
| ④「転移性肝がんの外科治療 - 適応と実際 -」 | 外科 | 林 洋毅 |



(<https://www.youtube.com/@SendaiMedical>)
過去の講演会の動画も閲覧可能です。

現在、仙台医療センターYouTube公式チャンネルで講演を動画公開しておりますので是非ご覧ください。

(文責 がん診療連携室長 鈴木 貴夫)

令和5年度

東北ブロック・エイズ 拠点病院等連絡会議

令和5年11月1日(水)「令和5年度東北ブロック・エイズ拠点病院等連絡会議」をオンライン60名、会場35名の参加にてハイブリッド開催しました。

講演として、国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター (ACC) 長の瀧永博之先生より「新規薬剤とPrEP」と題し、持続性注射剤など新規抗HIV薬と曝露前予防服薬 (PrEP) について情報提供いただきました。続いて国立国際医療研究センター ACC救済医療室長の田沼順子先生から、薬害HIV感染者の対応・支援について新たな専門家ネットワーク (J4H) の構築やコーディネーターナースの活動などご紹介いただきました。

患者さんからは、医療者へのお願いとして「患者・相談者に対して寄り添える存在として私たちの声を聴いてほしい。HIV陽性者は差別される存在ではないことを理解して、皆さんが最初の偏見なきサポーターになってください。」と、参加者の心に響くお話をいただきました。

(文責 HIV/AIDS包括医療センター室長 今村 淳治)



令和5年度 東北HIV/AIDS看護研修

各職種の役割を理解し、HIV感染症の知識を得る！

令和5年10月6日(金)に東北HIV/AIDS看護研修が当院で開催されました。今年度も昨年と同様、新型コロナウイルスの感染対策を講じての開催となりました。日頃のチームワークを活かして多職種で協力し、無事開催する事ができました。院内参加28名、オンライン参加は、東北6県から看護研修27名と介護環境整備事業の参加者3名あわせて30名、計58名の参加がありました。

医師から「HIV感染症の基礎」、薬剤師から「服薬支援」、看護師より「感染者の看護」、心理療法士より「感染者の心理」医療ソーシャルワーカーから「社会資源の活用」について講義しました。

参加者からは講義や事例紹介を通して「日頃の診療を知ることができた」「多職種の連携がわかった」との意見がありました。またオンライン参加のからも医師・薬剤師への質問など意見を交わすこともできました。各職種の役割を理解し、HIV感染症についての知識を得ることが出来たと思います。ご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

(文責 外来副看護師長 安藤 友季)





国土交通大臣より表彰受賞

令和5年度「海の日」海事関係功労者表彰式

洋上救急20件！ 船員の人命保護に貢献！

令和5年7月31日（月）に仙台サンプラザホテルに於いて、令和5年度「海の日」海事関係功労者表彰式が行われました。これまで当院が20件の洋上救急に出動し、洋上救急事業に深い理解を寄せ、積極的に船員の救急往診に協力し人命保護に貢献したことが評価され、この度の受賞となりました。

式では第二管区海上保安本部長から江面院長に表彰

状と盾が授与され、表彰者16名を代表して江面院長が「海事関係功労者として表彰の名誉を賜り、身に余る光栄であり、心より感謝を申し上げます。栄誉を励みとし、今後も地域の発展と海事振興に取り組んで参ります」と謝辞を述べられました。

（文責 庶務係長 川村 巧）



令和5年度 宮城県救急医療功労者知事表彰受賞 3次救急医療機関として救急車受け入れに貢献！

宮城県では、9月9日（土）の救急の日および救急医療週間の一環として、救急医療功労者知事表彰を実施しています。今年度は、日頃からの皆様のご尽力により当院に対し、令和5年9月6日（水）に宮城県庁4階特別会議室に於いて、宮城県知事より表彰を受け、伊藤副知事から褒状と記念品が授与されました。

3次救急医療機関として積極的な救急車の受け入れやドクターヘリの導入など、多年にわたり宮城県の救急医療の確保、救急医療対策の推進に貢献した功績をたたえるものです。今後も引き続き救急医療へのご協力をお願いいたします。

（文責 管理課長 畠山 拓哉）

仙台医療センター 看護部 イベント

みやぎ生協幸町店



仙台医療センター presents いざという時に備える、健やか人生！

令和5年7月29日（土）、みやぎ生協幸町店にて「仙台医療センター presents いざという時に備える、健やか人生！」をテーマとして、看護部主催のイベントを開催しました。

骨密度測定、福祉相談、市民講座など、15ブースを設け、どのブースも賑わっていました。ステージイベントでは島村外科総舎部長による市民講座やお昼時には職員のバンド

VSOPによるステージも催されました。

今回のイベントは看護部主催のイベントではありませんが、各職種の職員の皆様に快くご協力をいただき、開催することが出来ました。ありがとうございました。

（文責 副看護部長 菅原 美花）

ふれあい 看護体験

高校生50名
夢への一歩！

仙台医療センター
ふれあい看護体験
令和5年8月3日



令和5年8月3日(木)、当院で4年ぶりにふれあい看護体験を開催しました。宮城県内の高校生50名が参加、「実際の看護の場の体験を通して、看護することや人の命について理解と関心を深める」機会となるよう、車いす・ストレッチャーでの移動介助、バイタルサイン測定、児心音の聴取、心肺蘇生、注射、手指衛生等のブースで様々な看護を体験してもらいました。

各ブースでは、副看護師長や先輩看護師が自分の経験を伝えつつ高校生の手技を見守っていました。看護の専門学校や大学を目指している高校生が多く、「参加したことで看護の道を目指したいと強く思った」「まずは勉強を頑張りたい」等の声もあり、未来の看護を担う仲間がいることに安心しつつ、心強く感じました。参加してくれた高校生の皆さん、白衣がよく似合っていました。いつか一緒に看護する日が来るのを楽しみにしています。

(文責 教育担当師長 吉田真由美)





院内レクリエーション ボウリング大会

4年ぶり開催！ 職員の笑顔 弾ける！

4年ぶりに院内レクリエーションボウリング大会が、職員140名、15職場が参加してラウンド1苦竹店36レーンを貸し切りで行われました。ここ数年はコロナ感染の影響もあり開催できませんでしたが、久しぶりの開催で参加人数も多く貸し切りとなり、職員の弾ける笑顔と笑い声が響き渡っていました。とても楽しいひと時となりました。

各職場長の皆さんからはたくさんの賞を提供していただき、ありがとうございました。

2023 仙台医療センターボウリング大会 個人賞一覧 事務部V2 (140名参加)

賞	順位	氏名	職場	賞	順位	氏名	職場	賞	順位	氏名	職場
優勝	1位	伊藤 芳行	車庫長	小原栄管理室長賞	19位	千葉 裕之	臨床工学室	当日賞	21位	豊口 潤奈	7階西病棟
準優勝	2位	大泉 英二	事務部長	佐藤経営企画室長賞	23位	常世田侑希	放射線科	ラッキー77賞	77位	南 志穂	臨床工学室
第3位	3位	角田 智	放射線科	畠山臨床工学士長賞	26位	畠山 拓哉	管理課長	飛び賞	15位	工藤 慶子	事務部給与係
リフレッシュ賞	4位	阿部 喜弘	診療放射線技師長	和泉臨床研究部長賞	28位	滑川 隆	臨床工学室	飛び賞	20位	福重 拓也	歯科口腔外科
リフレッシュ賞	5位	瀬戸萌々香	6階東病棟	新倉副院長賞	32位	熊谷 進	救急外来	飛び賞	25位	石垣 賢人	専攻医
リフレッシュ賞	6位	遠藤 晃子	放射線科	篠崎副院長賞	33位	高橋 連	リハビリテーション科	飛び賞	30位	後藤 好穂	母子医療センター
リフレッシュ賞	7位	石井 瑞希	7階西病棟	鈴木臨床研修部長賞	39位	千葉須美代	中央手術室	飛び賞	35位	高橋 莉奈	7階西病棟
リフレッシュ賞	8位	穴戸 裕哉	救急外来	菅原副看護部長賞	46位	鈴木 翔	リハビリテーション科	飛び賞	40位	石田 英一	耳鼻咽喉科・頭頸部医師
リフレッシュ賞	9位	岡崎 伸郎	精神科部長	阿部診療放射線技師長賞	49位	阿部 姫夏	母子医療センター	飛び賞	45位	渋谷 和之	専攻医
リフレッシュ賞	10位	松本 鴻介	6階東病棟	守屋副看護部長賞	54位	沼田 智絵	救急外来	飛び賞	50位	佐々木 諒	事務部契約係
脚絆総務部長賞	11位	畠山 伸	臨床工学士長	監理リフレッシュ委員長賞	58位	佐藤 弘教	放射線科	飛び賞	55位	佐藤 渚	11階東病棟
加藤企画課長賞	14位	館田 勝	耳鼻咽喉科医長・リフレッシュ委員長	大泉事務部長賞	66位	滑川 友孝	救急外来	飛び賞	60位	柳本 寿人	9階西病棟
畠山管理課長賞	16位	鈴木なつみ	7階西病棟副看護師長	鈴木契約係長賞	67位	熊谷 菜子	母子センター	飛び賞	65位	小野寺 純	リハビリテーション科
				川村庶務係長賞	72位	平田 楠奈	6階東病棟	飛び賞	70位	館山 千乃	6階西病棟
				伊藤車庫長賞	82位	齋藤美香子	救命救急センター副看護師長	飛び賞	75位	佐藤 礼奈	9階西病棟
				大泉事務部長賞	88位	佐藤 望咲	母子医療センター	飛び賞	80位	新倉 仁	副院長
				越智診療放射線技師長賞	96位	千葉 凌汰	事務部経理係	飛び賞	85位	越智 隆浩	診療放射線副技師長
				川原診療センター長賞	99位	佐々木孝祐	リハビリテーション科	飛び賞	90位	小野 智也	放射線科
				監理リフレッシュ委員長賞	107位	後藤 明絵	7階西病棟	飛び賞	95位	昆野沙也加	9階西病棟
				大川看護部長賞	111位	白鳥 夏美	6階東病棟	飛び賞	100位	工藤里沙子	母子医療センター
				佐佐理学療法士長賞	114位	松岡 凌汰	事務部経理係	飛び賞	105位	佐々木詩織	中央手術室
				大下副看護部長賞	118位	阿部 琴水	6階東病棟	飛び賞	110位	奥田 菜穂	救命救急センター
				山田麻生診療部長賞	119位	小野 由貴	救命救急センター	飛び賞	115位	福岡美智子	救急外来
				越智診療放射線技師長賞	127位	渡邉沙祐里	9階西病棟	飛び賞	120位	岡 和夏那	放射線科
				江面院長賞	137位	松田 航星	7階西病棟	飛び賞	125位	横山 大樹	専攻医
				江面院長賞	138位	渡辺 史玖	事務部契約係	飛び賞	130位	畑中 恵美	栄養管理室
				江面院長賞	139位	鈴木 彪流	リハビリテーション科	飛び賞	135位	倉田 歩美	6階西病棟

事務一同
とても楽しい時間でした。職員の皆さんも成績は別として、思い思いに楽しんでいて、楽しそうな笑顔を拝見できてうれし限りでした。前大会に続いて事務部V2！すまません。



団体の部 優勝!! 放射線科

団体の部は放射線科が、僅か7点差で9階西病棟を振り切り全大会に続き、V2を達成いたしました。優勝した放射線科には、江面院長から楽天イーグルスのホーム試合観戦チケット10名分が副賞として渡されました。準優勝には9階西病棟。第三位には7階西病棟となりました。団体戦は1ゲーム目の各職場上位4名の合計点数で優勝チームが決定されました。





江面院長夫妻
 たくさんの職員の皆さんとお話できてとても楽しかったです。一緒に応援と飲みながらの観戦、そして皆さんの笑顔がとても印象に残っています。最高ですね。ぜひ、来年も企画して、たくさんの職員の皆さんの笑顔を見たいと思います。

江面院長主催 東北楽天ゴールデンイーグルス観戦



看護師 岩崎 里紗
 渡辺翔太登板！勝利に貢献！最高でした！（^^）！

庶務係 with 島山&越智
 楽しみ！スタジアム前から既に興奮です！



ゴルフ部 K&H
 野球観戦もいいですね！来年はユニフォームを着て観戦します。



和泉臨床研究部長 & 職員係 泉 ゆりえ
 泉コンビ結成しました(笑)メンバー募集中です(笑)とても楽しかったです。



事務部 濱田彩聖&工藤慶子
 まさか院長と観覧車に乗れるとは夢にも思っていませんでした(笑)とても眺めが良かったです。ありがとうございました(#^^#)



6月9日 中日ドラゴンズ戦



8月4日 ロッテマリーンズ戦



7月25日 日本ハムファイターズ戦



8月29日 西武ライオンズ戦

4試合 職員104名 熱く燃える！観戦を通して、上下関係、職場の垣根を越えenjoy!

江面院長主催による東北楽天ゴールデンイーグルス公式戦、4試合を104名の職員が観戦し熱く燃え上がりました。江面院長が職員との交流を深め、横の繋がりを持たせたいとの思いで、チケットを手配して招待していただきました。勝利は勿論ですが、何よりも多職種の方々と知り合い、また、日常のお仕事の中では、院長、副院長、統括診療部長、臨床研究部長、事務部長など幹部の皆さんと中々話す機会もない中、一緒に応援をしながら語り合え、enjoyできた観戦となりました(#^^#) (文責 広報企画委員)

2023年度論文 最優秀賞受賞！ 日本エアロゾル学会



臨床研究部 ウイルスセンター長
西村 秀一

論文賞
HEPAおよびそれに準ずるフィルタを装着する空気清浄機のエアロゾル中の微粒子とウイルスの低減性能の比較—粒子捕集率と処理風量の積の比較の重要性— (Vol.37, No.4, pp.276-282, 2022)
著者: 西村 秀一(仙台医療センター臨床研究部ウイルスセンター)
大野 誠司(東北大学大学院工学研究科)

授賞理由:
インフルエンザやCOVID-19などの気道を介して感染が伝播する呼吸器系感染症に対応する現場では、感染制御法のひとつとしてフィルタを通する空気清浄機が用いられる。既存の空気清浄機の多くはHEPAフィルタが搭載されその点がアピールされているが、HEPAフィルタは高い粒子除去性能を持つ反面、通気抵抗が大きく処理風量が低いという大きな欠点がある。
著者は、感染制御の現場に於いて、粒子除去のみではなくフィルタによって時間あたりどれだけその空間のウイルスを処理したのという“相当換気回数”が重要であると考え、実際のインフルエンザウイルスを用いて検証した。その結果、HEPAフィルタより粒子除去性能は劣るが、相当換気回数が、高い相当換気回数を確保したことで、ウイルスの低減性能という目を引く数値だけではなく、処理能力も優れた情報を提供しており、日本エアロゾル学会論文賞に選ばれたのである。

令和5年8月31日(木)に当院の西村秀一臨床研究部ウイルスセンター長が、日本エアロゾル学会の2023年度の論文賞を受賞されました。受賞論文は、「HEPA およびそれに準ずるフィルタを装着する空気清浄機のエアロゾル中の微粒子とウイルスの低減性能の比較—粒子捕集率と処理風量の積の比較の重要性—」(エアロゾル研究Vol.37, No.4, pp.276-282, 2022)というもので、空気感染を防ぐ目的で空気清浄機を選ぶときに注意すべき点を明確に示した論文が、最優秀賞に選ばれました。

日本エアロゾル学会では、年間に学会誌で発表された論文の中から審査により1題を最優秀論文として選び表彰しています。(文責 広報企画委員)

人事異動

- 10月20日付
 辞職 看護師 坂下 あい (看護部)
 " 看護師 金森 咲枝 (10階西病棟)
- 10月29日付
 採用 事務助手 渡邊 加奈子 (職員係)
- 10月31日付
 辞職 脳神経外科医師 岩淵 直也
 " 医師事務作業補助者 大場 きよ
- 11月1日付
 採用 脳神経外科医師 西 崙 泰生 (大崎市民病院より)
 " 事務助手 奥山 加代 (庶務係・検査科)
 " 看護助手(非常勤職員) 佐藤 映子 (6階西病棟)
- 勤務配置換
 副看護師長 佐藤 亜美 (10西→看護部)
 " 助産師 柳田 美樹 (母せ→看護部)
 " 看護師 三浦 麻衣 (看護部→外来)
 " 看護師 平塚 優衣 (看護部→11東)
 " 看護師 松浦 孝子 (11東→11西)
 " 看護師 小松 雛 (5西→救せ)
 " 看護師 市川 恵子 (7東→5東)
 " 看護師 小野 彩夏 (6西→7東)
 " 看護師 石山 千晶 (8東→看護部)
 " 看護師 佐藤 果南子 (手術→看護部)
 " 看護師 坂本 ちひろ (外来→看護部)

11月の主な行事

- 1日▶ 令和5年度東北ブロック エイズ拠点病院等連絡会議
- 6日▶ 災害医療研修机上訓練
- 7日▶ 仙台保健所立入検査
- 13日▶ 災害医療研修トリアージ訓練

令和5年10月【一日平均患者数】			
	区分	入院	外来
当 月	計 画	524.9	993.1
	実 績 数	485.3	944.1
	増 減 数	▲ 39.6	▲ 49.0
累 計	計 画	530.7	969.8
	実 績 数	479.4	935.7
	増 減 数	▲ 51.3	▲ 34.1

NEWS 仙台医療センター

- ◆発行/独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
- ◆発行責任者/統括診療部長 山田 康雄
 ◎〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-11-12
 ◎電話:022-293-1111 ◎FAX:022-291-8114
 ◎URL:https://nsmc.hosp.go.jp

2023年
Vol.203

編集後記

4年ぶりに職場での芋煮会を行いました。宮城風(豚肉味噌味)と山形風(牛肉醤油味・締めにかレーうどん)2種類を作成。ちゃんちゃん焼き、ホタテ、焼き鳥、イカ焼き、フランクフルトに焼肉、じゃがバター、焼きいもと4年分の食い倒れでした(笑)。



患者の権利

- ・ 良質な医療を受ける権利
・ 十分な説明を受ける権利
・ プライバシーが守られる権利
・ 人格を尊重される権利
・ 自己決定の権利

患者の責任

- ・ 情報を提供し医療に協力する責任
・ 迷惑行為を行わない責任
・ 規則を守る責任
・ 医療費を支払う責任

令和5年11月1日現在
管理者…江面 正幸

外来診療担当医表

受付時間... 8時00分から11時まで
診療時間... 8時30分から17時15分まで
※土・日曜・祝日は休診

Table with columns for Department, Date, Doctor Name, and Remarks. Rows include various medical departments like Internal Medicine, Pediatrics, etc.

速報!

国立病院総合医学会で 全国最優秀賞受賞!

日本一!



令和5年10月20日(金) - 21日(土)に開催されました第77回国立病院総合医学会(広島)でQC活動奨励表彰において早期離床チームの「早期離床リハビリテーション加算導入へ」が、全国最優秀賞の栄冠に輝きました。

楠岡理事長から最優秀賞発表で名前が呼ばれた時には、会場にいた仙台医療センタースタッフ一同が歓喜に湧きました。

今回の活動にあたっては、たくさんの方々にご協力頂くことで目標を達成することができましたが、皆の取り組みがこのような形で評価されたことを大変光栄に思います。

この場を借りて、活動にご協力頂いた方々に深く御礼申し上げます。

また、今年度は早期離床チームと集中治療部が連携して人工呼吸器早期離脱やせん妄予防に取り組んでおりますが、より良い医療を提供できるよう精進していきたいと思います。

(文責 リハビリテーション科 運動療法主任 小柳 穩)

